

ANCES



Liquid

ances is a chemical solution precursor for multiagent reductants, formulated based on expertise and processes developed in professional salons.



Gel

PROCESS GUIDE

☐ COLD PERM / ☐ DIGITAL PERM
☐ HOT CREEP PERM / ☐ STRAIGHT PERM



Cream

1 ドライカウンセリング～プレシャンプー

ドライの状態で毛髪のツヤ感や弾力などを確認します。
ツヤがない髪は、キューティクルが損傷している可能性があり、薬液の浸透が早い可能性があります。
また、ドライの状態で弾力とシャンプー後の弾力の差を確認したいので、必ずドライの状態で弾力を確認して下さい。
その後、頭皮を傷つけないようにシャンプーします。
頭皮に傷があると薬液が付着した場合にトラブルの原因になりますのでご注意ください。



おすすめアイテム

セノ
ヘマチンシャンプー

毛髪補修成分ヘマチンを業界最高レベルの高濃度に配合した髪に弾力を与え頭皮を正常化する高機能性シャンプーです。



セノ
プロテオシャンプー

ポリγ-グルタミン酸やオイルセラチンを高濃度に配合したダメージ毛やエイジング毛を強化する高機能性シャンプーです。



2 前処理～ウェットカウンセリング

シャンプー後に、髪の水分を少し取りファイラメをシャンプーブースで塗布し、ダメージ部分にしっかりと揉み込みます。その後、チェンジリンで全体になじませてから少しキシミがでる程度までしっかり流しタオルドライします。その後、ウェット状態で毛髪の弾力や、水の含み具合（弾き具合）を確認します。



おすすめアイテム

Phylame ファイラメ



アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレシチンなどのCMC成分をたっぷり補給することができる、コルテクス間の細胞間脂質を補修するトリートメント剤です。

3 薬液選定～ワインディング

選定した薬液、もしくはワインディングローションを塗布しワインディングします。
ロッド選定は、通常のロッド選定よりも1～2段落とし、テンションをかけてワインディングしてください。

※ワインディングローション＝アシッドリキッド 6.8or ニュートラルリキッド 7.8 単品。
または、アシッドリキッド 6.8 : SP22orGMT66.6=10:0.5



薬液選定の目安

Liquid		ダメージに合わせて薬液を選定します。	
Middle Damage	↓	ニュートラルリキッド 7.8 : SP22 or GMT66.6	
		10	: 1.5
		10	: 1
High Damage	↓	アシッドリキッド 6.8 : SP22 or GMT66.6	
		10	: 1.5
		10	: 1
Porous ポーラス	→	10	: 0.5
		NG	

COLD PERM PROCESS

4 1液塗布～放置タイム～還元チェック（テストカール）

毛髪の状態に合わせて選定した薬液を、ロッド1本ずつ丁寧に塗布します。その後、自然放置で10分～15分放置します。放置後、ネーブ、サイド、トップなど2～3ヶ所ロッドを外し、カールの出方をチェックします。還元チェック（テストカール）がOKなら中間水洗します。



5 中間水洗

中間水洗は必ずシャンプー台で行ってください。中間水洗をしないで還元剤が残ったまま2液処理をすると酸化が十分に行われず酸化不足となりダメージの原因になります。



6 2液処理～ロッドアウト

2液を2回に分けて塗布します。放置時間1回目5分・・・2回目10分（2回目を塗布し全体に2液が行き渡った状態でしっかり時間を置きたい為、2回目の放置時間を長く設定しています。）



おすすめアイテム

Polyflavo TR ポリフラボTR



ブロム酸タイプの2液に5～10%添加して使用します。3種のポリフェノールが髪密度を高め、毛髪にハリとツヤを与え髪本来の強さを保ちます。

※詳しい使用方法は、ファイアブリプロセスガイドをご覧ください。

7 プレーンリンス～後処理～仕上げ

放置時間終了後ロッドアウトし、シャンプー台で2液をしっかりと丁寧に洗い流します。2液水洗後、必要に応じて後処理トリートメントで仕上げます。



おすすめアイテム

セノ
リペアトリートメント
DR



毛髪補修に欠かせない成分を豊富に補給し、独特の質感に加え、しっとり滑らかでありながら毛髪が本来持っている弾力を取り戻す高機能補修トリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
CR



パーマやヘアカラーなどのケミカル処理や、紫外線などの日常的なダメージを補修し、指通りのいい髪に導く、キューティクルリペアトリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
SR



除菌作用のある天然由来の活性剤をベースに、植物セラミドや油溶性甘草エキスを配合した、頭皮や肌の状態を正常に整え清潔に保つことができる、無香料全身トリートメントです。

1 ドライカウンセリング～プレシャンプー

ドライの状態でも髪のツヤ感や弾力などを確認します。
ツヤがない髪は、キューティクルが損傷している可能性があり、薬液の浸透が早い可能性があります。
また、ドライの状態の弾力とシャンプー後の弾力の差を確認したいので、必ずドライの状態の弾力を確認して下さい。
その後、頭皮を傷つけないようにシャンプーします。
頭皮に傷があると薬液が付着した場合にトラブルの原因になりますのでご注意ください。



セノ ヘマチンシャンプー

毛髪補修成分ヘマチンを業界最高レベルの高濃度に配合した髪に弾力を与え頭皮を正常化させる高機能性シャンプーです。



セノ プロテオシャンプー

ポリ-γ-グルタミン酸やオイルセラチンを高濃度に配合したダメージ毛やエイジング毛を強化する高機能性シャンプーです。



2 前処理～ウェットカウンセリング

シャンプー後に、髪の水分を少し取りファイラメをシャンプーブースで塗布し、ダメージ部分にしっかりと揉み込みます。その後、チェンジリンスで全体になじませてから少しキシミができる程度までしっかり流しタオルドライします。その後、ウェット状態で毛髪の弾力や、水の含み具合（弾き具合）を確認します。



おすすめアイテム

Phylame ファイラメ



アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレシチンなどの CMC 成分をたっぷり補給することができる、コルテックス間の細胞間脂質を補修するトリートメント剤です。

3 薬液選定～ワインディング

毛髪の状態に合わせて薬液を選定します。
基本的には付け巻きでワインディングします。ワインディング後には塗布しないので、付けムラのないように気をつけてください。
また、なるべく最小限のロッド本数でワインディングし、ワインディング時間も早くしてください。

※ロッドサイズ、本数、配置などを決めブロッキングしてからワインディングに入ると時間のロスが少なくなります。



薬液選定の目安

Gel		ダメージに合わせて薬液を選定します。		
Middle Damage	↓	ニュートラルジェル 7.8 : GMT66.6 : SP22		
		10	: 1	: 0.5
	↓	アシッドジェル 6.8 : GMT66.6 : SP22		
High Damage		10	: 1	: 0.5
Porous ポーラス	→	10	: 0.5	: 0.5
		NG		

HOT CREEP PERM PROCESS

4 加温～プロセスタイム

デジ機を使用して加温します。
温度は50℃～60℃で、加温時間は5～7分が目安です。

※加温中に乾燥しないように、フェルトのパッドなどを水で濡らしロッドを一本一本包んでおくことをおすすめします。



5 還元チェック（テストカール）～中間水洗

ネープ、サイド、トップなど2～3ヶ所ロッドを外し、カールの出方をチェックします。弱い場合は、再加温もしくは自然放置してください。
還元チェック（テストカール）がOKなら中間水洗します。

中間水洗は必ずシャンプー台で行ってください。中間水洗をしないで還元剤が残ったまま2液処理をすると酸化が十分に行われず酸化不足となりダメージの原因になります。

6 2液処理～ロッドアウト

2液を2回に分けて塗布します。

※放置時間1回目5分・・・2回目10分（2回目を塗布し全体に2液が行き渡った状態でしっかり時間を置きたい為、2回目の放置時間を長く設定しています。）



おすすめアイテム

Polyflavo TR ポリフラボTR



ブロム酸タイプの2液に5～10%添加して使用します。3種のポリフェノールが髪密度を高め、毛髪にハリとツヤを与え髪本来の強さを保ちます。

※詳しい使用方法は、ファイアブプロセスガイドをご覧ください。

7 プレーンリンス～後処理～仕上げ

放置時間終了後ロッドアウトし、シャンプー台で2液をしっかり丁寧に洗い流します。

2液水洗後、必要に応じて後処理トリートメントで仕上げます。



おすすめアイテム

セノ
リペアトリートメント
DR



毛髪補修に欠かせない成分を豊富に補給し、独特の質感に加え、しっとり滑らかでありながら毛髪が本来持っている弾力を取り戻す高機能補修トリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
CR



パーマやヘアカラーなどのケミカル処理や、紫外線などの日常的なダメージを補修し、指通りのいい髪に導く、キューティクルリペアトリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
SR



除菌作用のある天然由来の活性剤をベースに、植物セラミドや油溶性甘草エキスを配合した、頭皮や肌の状態を正常に整え清潔に保つことができる、無香料全身トリートメントです。

1 ドライカウンセリング～プレシャンプー

ドライの状態で毛髪のツヤ感や弾力などを確認します。
ツヤがない髪は、キューティクルが損傷している可能性があり、薬液の浸透が早い可能性があります。
また、ドライの状態で弾力とシャンプー後の弾力の差を確認したいので、必ずドライの状態で弾力を確認して下さい。
その後、頭皮を傷つけないようにシャンプーします。
頭皮に傷があると薬液が付着した場合にトラブルの原因になりますのでご注意ください。



おすすめアイテム

セノ
ヘマチンシャンプー

毛髪補修成分ヘマチンを業界最高レベルの高濃度に配合した髪に弾力を与え頭皮を正常化する高機能性シャンプーです。



セノ
プロテオシャンプー

ポリ-γ-グルタミン酸やオイルセラチンを高濃度に配合したダメージ毛やエイジング毛を強化する高機能性シャンプーです。



2 前処理～ウェットカウンセリング

シャンプー後に、髪の水分を少し取りファイラメをシャンプーブースで塗布し、ダメージ部分にしっかりと揉み込みます。その後、チェンジリンスで全体になじませてから少しキシミがでる程度までしっかり流しタオルドライします。その後、ウェット状態で毛髪の弾力や、水の含み具合（弾き具合）を確認します。



おすすめアイテム

※1 Phylame ファイラメ



アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレチンなどのCMC成分をたっぷり補給することができる、コルテックス間の細胞間脂質を補修するトリートメント剤です。

3 薬液選定～薬液塗布～放置タイム

毛髪の状態に合わせて薬液を選定し、カール（パーマ）が欲しいところを見極め、薬液を塗布します。
※毛先などのダメージが強い部分は、弱い薬液に変えたり時間差で塗布するなどして、負担がかからないようにご注意ください。
※薬液を塗布した部分に対して3～4回転巻けるロッドを還元チェック用に2～3本巻いておきます。
※放置タイムは10分が目安ですが、毛髪の状態（ダメージ具合や毛髪強度など）によって増減して下さい。



薬液選定の目安

Cream

ダメージに合わせて薬液を選定します。

Middle
Damage

ニュートラルクリーム 7.8 : GMT66.6 : SP22

10 : 1 : 0.5



High
Damage

アシッドクリーム 6.8 : GMT66.6 : SP22

10 : 1 : 0.5

Porous
ポーラス

10 : 0.5 : 0.5



NG

4 還元チェック～中間水洗～シャンプー



放置タイム終了後、還元チェック用に巻いておいたロッドを優しく外し、ループの大きさを確認します。
ループの大きさが、巻いておいたロッドの約1.5倍程度の径になっていれば還元完了です。還元チェック後、シャンプー台で1液をしっかりと流し、軽くシャンプーします。
特にダメージが大きい部分は、2と同様にファイラメ※1で処理してください。

HOT PERM PROCESS

5 ワインディング～プロセスタイム

デジ機専用のロッドを使用して、ワインディングします。
※薬液を塗布していない部分まで巻き込むとゴム跡が付きにくくなります。
また、フェルトなどを巻いてからゴムかけをする方法もあります。
ワインディング終了後、デジ機を使用して加温します。ご使用の機器に合わせて、設定してください。



6 乾燥チェック～クーリング

ロッドを2～3ヶ所外して乾燥具合を確認します。毛先まで適度に乾いていれば、コードを外してロッドと毛髪を常温までクーリングします。
※毛先まで乾いていない場合は、デジ機で再加温してください。
※ワインディング時に使用していたフェルトなどは、クーリング時に外してください。
※ロッドに巻かれた状態で表面のみ乾いていない場合は、クーリング放置時にロッドの予熱で乾燥させてください。
※ロッド及び毛髪が温かい状態では、2液を塗布しないでください。



7 2液処理～ロッドアウト

2液を2回に分けて、ロッド1本ずつ丁寧に塗布します。
放置時間1回目5分・・・2回目10分（2回目を塗布し全体に2液が行き渡った状態でしっかり時間を置きたい為、2回目の放置時間を長く設定しています。）



おすすめアイテム

Polyflavo TR ポリフラボTR



ブロム酸タイプの2液に5～10%添加して使用します。3種のポリフェノールが髪密度を高め、毛髪にハリとツヤを与え髪本来の強さを保ちます。

※詳しい使用方法は、ファイアブリプロセスガイドをご覧ください。

8 プレーンリンス～後処理～仕上げ

放置時間終了後ロッドアウトし、シャンプー台で2液をしっかりと洗い流します。
2液水洗後、必要に応じて後処理トリートメントで仕上げます。



おすすめアイテム

セノ
リペアトリートメント
DR



毛髪補修に欠かせない成分を豊富に補給し、独特の質感に加え、しっとり滑らかでありながら毛髪が本来持っている弾力を取り戻す高機能補修トリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
CR



パーマやヘアカラーなどのケミカル処理や、紫外線などの日常的なダメージを補修し、指通りのいい髪に導く、キューティクルリペアトリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
SR



除菌作用のある天然由来の活性剤をベースに、植物セラミドや油溶性甘草エキスを配合した、頭皮や肌の状態を正常に整え清潔に保つことができる、無香料全身トリートメントです。

STRAIGHT PERM PROCESS



1 ドライカウンセリング～プレシャンプー

ドライの状態でも髪の毛のツヤ感や弾力などを確認します。
ツヤがない髪は、キューティクルが損傷している可能性があり、薬液の浸透が早い可能性があります。
また、ドライの状態の弾力とシャンプー後の弾力の差を確認したいので、必ずドライの状態の弾力を確認して下さい。
その後、頭皮を傷つけないようにシャンプーします。
頭皮に傷があると薬液が付着した場合にトラブルの原因になりますのでご注意ください。



おすすめアイテム

セノ
ヘマチンシャンプー

毛髪補修成分ヘマチンを業界最高レベルの高濃度に配合した髪に弾力を与え頭皮を正常化する高機能性シャンプーです。



セノ
プロテオシャンプー

ポリ-γ-グルタミン酸やオイルセラチンを高濃度に配合したダメージ毛やエイジング毛を強化する高機能性シャンプーです。



2 前処理～ウェットカウンセリング

シャンプー後に、髪の毛の水分を少し取りファイラメをシャンプーブースで塗り、ダメージ部分にしっかりと揉み込みます。その後、チェンジリンスで全体になじませてから少しキシミがでる程度までしっかりと流しタオルドライします。その後、ウェット状態で毛髪の弾力や、水の含み具合（弾き具合）を確認します。



おすすめアイテム

※1 Phylame ファイラメ



アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレシチンなどの CMC 成分をたっぷり補給することができる、コルテックス間の細胞間脂質を補修するトリートメント剤です。

3 薬液選定～薬液塗布～放置タイム

毛髪の状態に合わせて薬液を選定し、ワンパネルづつ根元を 1 cm 程度あけて丁寧に塗布します。
毛先などのダメージが強い部分は、弱い薬液に変えたり時間差で塗布するなどして、負担がかからないようにご注意ください。
薬液を塗布した部分に対して 3～4 回転巻けるロッドを還元チェック用に 2～3 本巻いておきます。
※放置タイムは 10～15 分が目安ですが、毛髪の状態（ダメージ具合や毛髪強度など）によって増減して下さい。



薬液選定の目安

Cream		ダメージに合わせて薬液を選定します。	
Middle Damage	↓	ニュートラルクリーム 7.8 : GMT66.6	: SP22
		10	: 1 : 0.5
High Damage	↓	アシッドクリーム 6.8 : GMT66.6	: SP22
		10	: 1 : 0.5
Porous ポラス	→	10	: 0.5 : 0.5
		NG	

4 還元チェック～中間水洗～シャンプー



放置タイム終了後、還元チェック用に巻いておいたロッドを優しく外し、ループの大きさを確認します。
ループの大きさが、巻いておいたロッドの約 1.5 倍程度の径になっていれば還元完了です。還元チェック後、シャンプー台で 1 液をしっかりと流し、軽くシャンプーします。
特にダメージが大きい部分は、2 と同様にファイラメ※1 で処理してください。

STRAIGHT PERM PROCESS

5 ドライ～アイロン操作

ドライは、根元を中心に温風である程度（50％程度）乾かした後、全体を冷風で乾かします。
（触ると少し水分が残っているように感じる程度、水分を残します。ハイダメージの場合（特に毛先など）は、しっかり乾かしてください。）
その後、180℃に設定したアイロンで処理します。
クセの強い部分はプレス式、クセの戻りがいい部分などはスルー式が基本です。



アイロン温度設定の目安

基本的には、根元～毛先まで180℃設定ですが、毛量やダメージの度合いによって、スライスの厚み、アイロンのスピードなどを調整してください。

6 2液処理～ロッドアウト

ワンパネルずつ、丁寧に塗布します。放置時間は15分が目安です。



おすすめアイテム

Polyflavo TR ポリフラボTR



ブロム酸タイプの2液に5～10％添加して使用します。3種のポリフェノールが髪密度を高め、毛髪にハリとツヤを与え髪本来の強さを保ちます。

※詳しい使用方法は、ファイアアブリプロセスガイドをご覧ください。

7 プレーンリンス～後処理～仕上げ

放置時間終了後ロッドアウトし、シャンプー台で2液をしっかりと丁寧に洗い流します。
2液水洗後、必要に応じて後処理トリートメントで仕上げます。



おすすめアイテム

セノ
リペアトリートメント
DR



毛髪補修に欠かせない成分を豊富に補給し、独特の質感に加え、しっとり滑らかでありながら毛髪が本来持っている弾力を取り戻す高機能補修トリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
CR



パーマやヘアカラーなどのケミカル処理や、紫外線などの日常的なダメージを補修し、指通りのいい髪に導く、キューティクルリペアトリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
SR



除菌作用のある天然由来の活性剤をベースに、植物セラミドや油性性甘草エキスを配合した、頭皮や肌の状態を正常に整え清潔に保つことができる、無香料全身トリートメントです。

SPEC

アンセス アシッド リキッド 6.8			
SP22		GMT66.6	
10 : 1	10 : 1.5	10 : 1	10 : 1.5
			
32%	40%	30%	35%

アンセス ニュートラル リキッド 6.8			
SP22		GMT66.6	
10 : 1	10 : 1.5	10 : 1	10 : 1.5
			
39%	45%	40%	46%

使用毛束：ストレートパーマ（アルカリチオ系）とカラーを数回施術したDL3～4の毛束を使用

プロセス：①水巻で17mmでワインディング ②それぞれ調整した1液を塗布 ③放置タイム10分 ④中間水洗 ⑤2液塗布（5分+10分二回塗布） ⑥水洗

アンセスアシッド6.8					
SP22/10:1		GMT66.6/10:1		黄金比/10:1:0.5	
スピエラ濃度	2.0%	GMT濃度	6.05%	スピエラ濃度	0.96%
				GMT濃度	5.79%
チオ換算濃度	1.96%	チオ換算濃度	3.73%	チオ換算濃度	4.33%
混合時pH	5.5	混合時pH	5.1	混合時pH	4.7
※チオ換算濃度には、溶剤に配合の還元剤(0.4%分)も含まれております。					

アンセスニュートラル7.8					
SP22/10:1		GMT66.6/10:1		黄金比/10:1:0.5	
スピエラ濃度	2.0%	GMT濃度	6.05%	スピエラ濃度	0.96%
				GMT濃度	5.79%
チオ換算濃度	1.96%	チオ換算濃度	3.73%	チオ換算濃度	4.33%
混合時pH	6.0	混合時pH	6.1	混合時pH	5.8
※チオ換算濃度には、溶剤に配合の還元剤(0.4%分)も含まれております。					

ANCES

ances is a chemical solution precursor for multiagent reductants, formulated based on expertise and processes developed in professional salons.



アンセスアシッド SP22

スピエラ濃度 22%の、高濃度還元剤

各溶剤とミックスして、カール・ストレート・デジ等に使用します。

100 g ¥3,900



アンセスアシッド GMT66.6

GMT 濃度 66.6%の、高濃度還元剤

各溶剤とミックスして、カール・ストレート・デジ等に使用します。

200 g ¥3,300



アンセスアシッドリキッド 6.8

システイン、アセチルシステイン、チオグリセリン、スタイルアシストポリマー配合

還元剤とミックスして、主にコールドパーマプロセスで使用します。

1000ml ¥1,500



アンセスニュートラルリキッド 7.8

システイン、アセチルシステイン、チオグリセリン、スタイルアシストポリマー配合

還元剤とミックスして、主にコールドパーマプロセスで使用します。

1000ml ¥1,500



アンセスアシッドジェル 6.8

システイン、アセチルシステイン、チオグリセリン、エルカラクトン、スタイルアシストポリマー、カチオン化セルローズ配合

還元剤とミックスして、主にホットクリップパーマプロセスで使用します。

1000ml ¥2,000



アンセスニュートラルジェル 7.8

システイン、アセチルシステイン、チオグリセリン、エルカラクトン、スタイルアシストポリマー、カチオン化セルローズ配合

還元剤とミックスして、主にホットクリップパーマプロセスで使用します。

1000ml ¥2,000



アンセスアシッドクリーム 6.8

システイン、アセチルシステイン、チオグリセリン、メドウラクトン、エルカラクトン、ヒートアシストポリマー、多機能性ハイブリッドポリマー、水飴配合

還元剤とミックスして、主にストレート、ホットパーマプロセスで使用します。

1000g ¥2,000



アンセスニュートラルクリーム 7.8

システイン、アセチルシステイン、チオグリセリン、メドウラクトン、エルカラクトン、ヒートアシストポリマー、多機能性ハイブリッドポリマー、水飴配合

還元剤とミックスして、主にストレート、ホットパーマプロセスで使用します。

1000g ¥2,000



アンセスリキッド BS10

ブロム酸濃度 10%
カチオン化ケラチン、カキタンニン配合

ブロム酸濃度 10%の、酸性施術専用の高機能酸化剤です。

1000ml ¥1,500



アンセスクリーム BS10

ブロム酸濃度 10%
カチオン化ケラチン、カキタンニン配合

ブロム酸濃度 10%の、酸性施術専用の高機能酸化剤です。

1000g ¥2,000



<http://orange-cosme.com/product/product-perm/newances/>

Orange Cosme

<http://orange-cosme.com/>

有限会社 オレンジコスメ 〒791-8012 愛媛県松山市姫原3丁目7-55 TEL 089-924-4100

